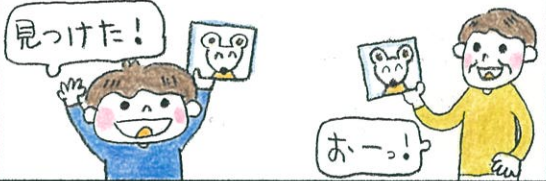


「大切なこと」

民生委員の方々と一緒に、新年お楽しみ会に参加した子どもたち。絵合わせゲームや、こまかるた、けん玉などの正月あそびを楽しみました。



こまに興味を持った3歳児のFくんは、ひもの巻き方やこまの回し方を教えてもらいましたが、「いざひとりてやってみようとするとうまくいかず泣き出してしまいました。



最初から出来る人はいないんだよ。失敗しても、何度も練習したり、挑戦することが大切なんだよ...。頑張る。



Fくんは、また、こま回しに挑戦し始めました。



和やかで温かい世代間交流の一コマから子どもたちのうれしい気持ちがい伝わってきました。

「出来るようになりたい!」

お正月あそびに取り組んできた5歳児の子どもたちが、努力して出来るようになったことを、保育室で紹介しました。



さっそく、こま回しやけん玉に挑戦し始めたIくんとJくん。



名人になった子が、ていねいに教えてくれました。

それから、いっしょうけんめい練習を重ねた2人は、それぞれ、こま回しやけん玉が出来るようになりました。



出来るようになった喜びが、子どもたちの表情を生き生きと光輝かせていました。